

活動報告 2017.11~2018.2

防災訓練

11月25日(土)緑小校庭
体験型防災訓練。消火器の扱い方、
煙体験、マンホール型トイレの使
用法など。災害時、マンホール型
トイレに使用する簡易テントは現
在調和小学校に保管中。来年度は
緑小に新しく保管庫を設置し、保
管する予定。

防犯講演会

12月3日(土)緑小ふれあい給食室
第一部 防犯講演会

調布警察署生活安全課
防犯係長 大畑光伸氏

「振り込め詐欺の手口のついて」

第二部 出前寄席

古典落語 凡从亭志ん功さん

交通安全セミナー

2月18日(日)緑小ふれあい給食室
調布警察署生活安全課防犯係長
大畑 光伸氏

活動予定 2017.11~2018.2

第4回調布まち活フェスタ

3月18日(日)10:00~16:00 雨天決行
調布市あくろす2・3階、国領駅前広場
まち活フェスタは地域で活動する
団体、個人が集まり、出店やパ
フォーマンス、参加型企画など
をお届け。当会も出展します。活
動に関わるきっかけや自分ら
しい輝きを見つけられる場
です。ぜひ、足を運んでくださ
い。

NOTICE 音絵うたコンサート情報

音絵うたコンサート 2018「宮沢賢治の世界」
映像と音楽と朗読のコラボレーション

賢治自筆の歌詞原稿や楽譜、描いた絵を
スクリーンに映し出し、世界観を体験

2018.3.17(土)14:30開演(14:00開場)
調布市せんがわ劇場
申込 042-498-3381(受付朝9時~夜9時)
大人1500円 子供1000円

SEMINAR

環境対策分科会の環境アカデミー開催のお知らせ



みつばちの生態学講座

~地域コミュニティとミツバチプロジェクトの可能性~

2018.3.25(日) 10:00~12:00

緑ヶ丘小学校 1F ふれあい給食室 (入り口は体育館側)

講師は当会環境対策分科会の
リーダー、児島秀樹さん。

2014年より地域プロジェクト「グッド
モーニング仙川!」を立ち上げ、地域
清掃活動の「クリーンアップ仙川!」
駅前や公園の緑化活動「せんがわ緑
化部」、植えた花から採取できるは
ちみつを地域で楽しみブランド化する
「仙川みつばちプロジェクト」の3本
を活動の柱としています。

セミナーは2部構成で、「みつばち
の生態講座」・「地域コミュニティと
みつばちプロジェクトの可能性」を考
えていきます。合間には、児島さんが

採取した「SENGAWA HONEY」を
ほんの少しですが、お味見できます。
仙川に移り住んで10年経った時に、
地域のことを何も知らないと思い、起
こした行動が、ミツバチだけでなく、
色々な地区から、たくさんの方が集
まって来ています。ここに将来の夢が
詰まっているからかもしれませんね。



CONCERT

桜まつり&文化交流分科会主催コンサート開催

音絵うた さくらのコンサート in 桜まつり

桜まつり 3月31日(土)11:00~14:00 緑小グランド
さくらのコンサート 11:30~12:00 緑小桜の木前



メンバー 左から伊藤智子さん(歌):高見
秀太郎さん(ピアノ):さかいまのかさん(打
楽器):若杉晶子さん(フルート)

音絵うた(Otoeuta)

世界中で愛されている絵本や文学
作品に、アンサンブル音楽を融合さ
せ、作品を情感深く味わえるコン
サートを小学校や公民館、劇場な
どで演奏しています。

今年度は福祉センターが改装工事のため、
毎年好評の「緑ヶ丘コンサート」が、桜まつりと
コラボレーションです。曲目は「さんぽ」「アン
パンマンのマーチ」「ダンシングヒーロー」「恋(星
野源)」「朝の風景(美女と野獣から)」「津軽海
峡冬景色」「お祭りマンボ」「明日はどこから」と、
みんなで一緒に歌って踊れる曲ばかりです。ご
家族で「音絵うた」の世界をお楽しみください。

桜まつり会場には、地域の方達による美味し
く楽しいお店がたくさん
出店。ヨーヨー釣りや射
的、綿あめなどもあり、昔
ながらの縁日の様です。



まちづくり



2017.11.25 防災訓練 緑ヶ丘小学校校庭にて

緑ヶ丘・仙川 まちづくり協議会通信

No.49 2018年2月発行



お土産です!
★パンの缶詰
★アルファ米
炊込みご飯
★お茶

去る11月25日、緑小校庭にて毎年恒例の防災訓練が行われま
した。今年度は煙体験や消火器の使い方、放水訓練に加え、緑小
体育館横に設置されたマンホールトイレの説明と使用法を教えて
いただきました。簡単なテントですが、組み立て時には安定感がな
く、扱いにくさが目立ちました。緊急時、スムーズに設置するため
には、たくさんの方が体験しておく必要があるようです。参加者には災
害時用のアルファ米炊き込みご飯とパンの缶詰をプレゼント。避難
場所である緑小での訓練、今後も更に内容を充実して行います。

調布市 HP で緑小・八中が災害時どのように避難所になるかまとめてある書類が見られます。
「調布市立小・中学校の震災時対応シミュレーション」で検索してみてください。

理想の防災は、地域が一体となり
互いの信頼を築いた先にある
緑ヶ丘・仙川地区が住み心地のよい場所となるための根底は、安心と安全です。
まちづくり協議会の軸も防犯と防災。防犯は地区の心を写し、防災は地区の絆が
成し得るものです。向こう三軒両隣…近助の精神が礎となります。

開校40周年はあくまでも通過点

調布市立第八中学校 学校支援地域本部
コーディネーター 福田 なお美さん

祝40周年記念式典

福田なお美さん

第八中学校では、昨年10月6日に開校40周年記念式典・懇談会が開催されました。

私は実行委員長。引き受けた当初は不安と戸惑いしかありませんでしたが、今は、改めて第八中学校の歴史を辿り、自ら、その一端を周りの方々に伝えられたことを嬉しく思っています。また、まだ数ヶ月しか経っていませんが、遠い昔の出来事のようにも感じています。それは、その日を境に何かが大きく

変わったわけではなく、今まで刻んできた、そしてこれからも変わらず刻んでいくだろう第八中学校の歴史のうちの一日だっただけにすぎない……ということなのかもしれません。

式典の予行練習の時に、生徒にこんな話をしました。「40年……言葉では簡単に言えますし、みなさんにとっても、たまたま在学中に40周年を迎えたというだけで、あまり重く受け止めていない人もいます。でも、この

40年という長い間、たくさんの方に見守られ、そして支えられ、多くの先生方が一人一人の生徒を大切に指導し、そして卒業生も、八中生としての自信と誇りをもって全力で日々を送っていました。それを今は皆さんが引き継いでいるわけです。(中略)40年、あくまでも通過点ではありますが、しっかりと向かい合い、そして、これからの毎日を自分らしく、気負わず、一生懸命に頑張ってお過ごし下さい。もうこれ以上頑張れないという人は、踏ん張って下さい。周りにいるみんなが支えてくれるはずです。」

最後に、これからも私は地域の一人として、第八中学校を応援するとともに、学校と地域の橋渡し役として、踏ん張り続けたいと思います。

「地域福祉コーディネーター」ご存知ですか？

いいまちづくりのお手伝い



社会福祉法人調布市社会福祉協議会
地域福祉推進課地域福祉係
地域福祉コーディネーター 坂本 祐樹

みなさま、こんにちは。

調布市社会福祉協議会の地域福祉コーディネーター坂本と申します。緑ヶ丘・仙川町を主な担当地域として様々な相談を受けています。

みなさまは「地域福祉」と聞いてどのようなものをイメージするでしょうか。

福祉とは「しあわせ」「ゆたかさ」をあらわす言葉です。地域福祉とは、地域の「しあわせ」、地域の「ゆたかさ」とも言えますし、その地域に暮らす住民ひとりひとりの「しあわせ」「ゆたかさ」とも表現できると思います。地域福祉を高めていくために、住民同士や機関・団体をコーディネート(調整する・組み合わせる)していくのがわたしの役割となっています。

近頃は、地域の課題が多様化して

り、制度や公的サービスだけでは十分な対応ができない相談も多くあります。誰にとっても住みよい地域を目指すには、制度や公的サービスだけでなく、様々な生活課題について、住民自らが気づき、それを自分たちの問題として捉え、お互いに助けたり助けられたりする関係や、その仕組みを作っていくことが

【相談例】

- ・いつも見かける近隣の方が心配
- ・家族や近所には知られたくないことがある・・・こっそり相談したい
- ・自分の地域の子どもたちのために何かしたい(子ども食堂や学習支援の立ち上げ等)
- ・具体的にやりたい活動があるけど場所がない。仲間も欲しい。
- ・家族が自宅にこもっている
- ・自分に合う居場所や人との出会いがなくて悩んでいる

調布市社会福祉協議会地域福祉推進課地域福祉係 042-481-7693

大切だと考えています。「どこに相談していいかわからない」「こんなことで相談していいのかな…」「一緒に問題について考えてほしい、情報がほしい」「やりたいことがあるけど一歩がでない」などと思ったら、迷わずに地域福祉コーディネーターへご連絡ください。課題解決に向けて一緒に考えていきます!

「いい街にしたい」 想いが集まるところが自治会です!

人々が集う居心地の良い町内を目指して

自治会紹介

Vol.2

緑ヶ丘2丁目自治会

自治会の役割

緑ヶ丘小学校・緑ヶ丘児童館・地域福祉センターを含み、約480世帯が自治会員として加入している緑ヶ丘2丁目自治会は、会員相互の協力と親睦を図り、町内の環境整備と住民の福祉を図ることを目的として活動しています。自治会全体を11の部に分けて、各部長と役員による月1回の定例会を開催し自治会のみならず近隣地域の情報や問題の共有を心がけています。

活動内容・イベント

自治会員のための活動としては、敬老の日・新成人・小中学校入学・ご出産の対象者にはお祝いの品をお配りしています。また新年会開催を回覧をまわして参加を募り、親睦を図るようにしています。

各団体との協力

環境整備の面では、まちづくり協議会のゴミクリーン作戦と連動して、自治会としても5月と11月にゴミクリーン作戦を実施しています。また毎月第3木曜日の仙川駅前マナーアップキャンペーンのお手伝いにも協力しています。



12月の歳末夜警実施

- 緑ヶ丘2丁目自治会境界線
- ★公園 みどりきた児童遊園
緑ヶ丘2丁目公園・柳川公園
- ★避難所 緑ヶ丘小学校
- ミニバス停



住民の安全を担って

防災にも力を入れています。地域で何かあった時には自治会員が少しでも力になれるように、そして防災意識が高まるように、新しく部長になった方全員にヘルメットと軍手を支給しています。また消火器を必ず部長宅に設置してもらうように自治会で用意してお渡ししています。毎年防災訓練を行い、AEDの使い方や初期消火の訓練を受けてもらっています。年末12月21～29日は歳末夜警を実施して火災予防にも努めています。



11月のゴミクリーン作戦

～緑ヶ丘2丁目公園～

かねてより調布市に整備を依頼してきた地域福祉センターとなりの空き地が公園に生まれ変わります(H30年3月26日完成予定)。花壇・芝生広場・身近な植物で緑豊かに構成され、かまどベンチや健康遊具も設置され多くの方がくつろげる空間になることを願っています。公園内の草木の手入れは自治会でやることにしています。

将来の展望

新しいご家庭に自治会の魅力を

1年半ほど前に2丁目42番地に多くの戸建が建ちました。勧誘活動を実施し、半分以上のご家庭が自治会に加入していただきました。いま新たに61邸からなるマンションの建築が進んでいます。多くの方が自治会に興味を持ち加入して下さることを切に望みます。そのためにもいかにして自治会の魅力を伝えていけるかがこれからの課題だと思います。

文章：緑ヶ丘2丁目自治会 西野佳子さん